

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	漏斗胸患者における胸郭形成を目的としたペクタスバー挿入による心臓の電気生理学的特性への影響		
1. 研究の目的と方法	漏斗胸は心臓と肺の機械的圧迫により心肺機能に影響する事が知られており、ペクタスバー挿入術は漏斗胸への外科的治療法として一般的であります。 漏斗胸の患者さんに対するペクタスバー挿入による胸郭形成によって起こる心臓への電気生理学的影響を検討するための臨床研究を行いたいと考えています。 ※ペクタスバー挿入術とは、彎曲されたインプラント（ペクタスバー）を胸腔に挿入して凹んだ骨を持ち上げて矯正を行う手術法です。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	慈恵医大附属病院で 2009 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の間に心電図検査を施行され、ペクタスバー挿入術とペクタスバー抜去術の双方の手術を施行された方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢、身長、性別、体重、術前心電図、呼吸機能検査、手術手技、麻酔管理法、麻酔時間、手術時間、出血量、輸液合計量、等	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座
		氏名	山川 健太郎
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 情報の利用開始予定日：2019 年 1 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 研究責任者：准教授 山川 健太郎（やまかわ けんたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 4040） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。